



進路だより

第7号

「長さを認め合い、心を含めて活動を創りだそう！」

入試直前の過ごし方について

いよいよ入試が目前にせまりました。受験生として注意すべきことを再確認しておきましょう。

1. 入試前日

- ① 勉強は、基本事項をチェックする程度に
複雑な練習問題などを解くのではなく、基礎の確認や基本的な問題を軽くやる程度にしましょう。
前日になって難問に挑戦し、解けない問題が出てきたら不安になってしまいます。
- ② 当日の朝あわてないように準備をしっかり
前日のうちに持ち物チェックリストを参考にし、1つ1つ確認しながらかばんに入れていきましょう。また、身だしなみも点検しておきましょう。
 - 制服のボタンやホックがとれていないか
 - 間違ってもジャージなどを着ていかない
 - マフラーや手袋は、室内では必ずとる。防寒用にコートやウィンドブレーカーを着用した場合も同様です
 - 上履き・くつは汚れていないか。かかとは、ふみつぶしてないか。ふみつぶした跡がないか。
 - つめはきちんと切っているか
 - 中学生らしい髪型か
 - 名札・スカーフなしや短いスカート・くるぶしソックスなどは論外

(持ち物・例) ~高校によって、必要な持ち物は異なります。

指定された物以外は持っていない。

受験票、筆記用具(鉛筆・消しゴム・三角定規・コンパス)、上履き、くつを入れる袋、時計
高校の連絡先メモ、交通費、ハンカチ、ティッシュ、弁当、生徒手帳

③ 準備ができたなら...

遅くとも11時まではふとんに入るようにしましょう。もしすぐに眠れなくてもあせる必要はありません。横になっているだけでも体は休まるものです。

2. 入試当日

- ① ゆとりをもって起きる
試験当日の朝は早起きを心がけてください。しっかりと朝食をとり、トイレをすませ、持ち物・みだしなみの再点検をおこない、試験会場へゆとりをもって到着できるような時間にでかけましょう。
- ② 試験会場では...
入試本番は緊張しすぎて思わぬミスをしてしまいがちです。気持ちを落ち着けるためにも、監督の先生の注意をしっかり聞きましょう。
- ③ テストが始まったら...
「テスト始め」の合図があったら、まず問題全体を見て、おおよその時間配分を考えましょう。そして、基本的な問題を先にやり、解ける問題で確実に得点することを心がけましょう。また、いくら正しい答えが書いていても、採点する人に読めなければ得点にはなりません。答えは丁寧に書きましょう。書き直すときも、消しゴムできれいに消してから書き直しましょう。きれいな答案の方がよい印象を与えます。マークシート式の答案では、丁寧に塗りつぶしましょう。同じぐらいの学力の生徒が大勢集まる入試ですから、合否を分けるのは1点差です。解答欄は、すべて埋めるようにしましょう。最後の最後まであきらめないことが肝心です。
- ④ 休み時間には...
前の時間の答え合わせをしないようにしましょう。間違いに気づくと次の時間までひきずってしまいがちです。気持ちを切り替え、次の教科に集中しましょう。
- ⑤ 入試が終わったら...
学校によっては合格発表についてなど、今後の動きなどについて掲示してあったり、話があったりする場合があります。聞き逃しの無いようにし、必要に応じてメモをとっておきましょう。テストが終わっても、自宅に着くまでが入試だと思ってください。途中で買い食いなどは絶対にせず、まっすぐ家に帰りましょう。中学校に戻る必要はありません。公共の場でのマナーを守りましょう。

3. 緊急事態 春日部中学校 ☎ 761-2253

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ① 朝起きたら、熱があるなど体調が悪い | ② 上履きを中学校に忘れてしまった |
| ③ 電車が事故で動かない | ④ 途中で乗り物酔いで気持ち悪くなった |
| ⑤ 高校で、受験票を忘れたことに気がついた | ⑥ 試験中、気分が悪くなったとき |

高校の電話番号 ~~~~~

〈募集要項に書いてあります〉

← 募集要項に書いてあります。メモしておこう。

集合場所・集合時間

受験番号

番
